

太田地区ごみ焼却施設住民説明会の開催結果

- 1 開催日時 平成 31 年 3 月 20 日（水）18 時 00 分～20 時 45 分
- 2 開催場所 太田地区活動センター
- 3 主催者 太田地区自治会協議会
- 4 出席者
 - (1) 住民 109 名
 - (2) 報道機関 6 社
 - (3) 県央ブロックごみ・し尿処理広域化推進協議会 9 名
(櫻次長, 森田主幹, 菊池副主幹, 畠山室長, 中里主査, 高橋主査, 木村主任, 日環センター池本氏, 川緑氏)
- 5 会議概要
 - (1) 開会
太田地区自治会協議会・四戸副会長により開会及び司会進行。
 - (2) あいさつ
太田地区自治会協議会・高橋会長からあいさつ。
櫻次長からあいさつ。
 - (3) 説明
畠山室長から, 資料 1「県央ブロックごみ処理施設整備候補地住民説明会資料」,
資料 2「県央ブロックごみ処理施設整備予定地選定の進捗状況について」を説明。
 - (4) 質疑 (質問者 25 名, 質問・意見数 57 件)

発言者・回答者	発言内容
① A	<p>1 具体的な場所は、旧盛岡市農協が上厨川地区開発で頓挫した場所か。</p> <p>2 環境アセスメントの説明がない。通常、専門業者による調査をして、予想される被害などを発表するものだが。</p>
→ 畠山室長	<p>1 盛岡インターチェンジ付近の場所については、区画整理跡地を想定している。</p> <p>2 現在、4候補地があり、整備予定地が決まっていない段階であり、決まった段階でしっかりと対策して環境アセスメントを実施したい。</p>
② B	<p>3 盛岡インターチェンジ付近の住民に対し、秋田で視察研修をして、「これなら安全で大丈夫」と納得されたと書いてあるが、盛岡インターチェンジ付近以外の3候補地では施設見学はやらなかったのか。</p>
→ 畠山室長	<p>3 施設見学については、土淵地域の方々から、施設見学会を実施してほしいという要望が寄せられ実施した。他の地区では、具体的な要望が出ていないので実施していない状況である。</p>
B	<p>4 一番危惧されるのは、健康被害、農作物への被害である。100%大丈夫だという担保があれば、皆さんは賛成されると思う。具体的に、数値で示すようなことが必要ではと思う。</p>
→ 畠山室長	<p>4 盛岡市クリーンセンターであれば、国の基準値が決められており、住民と結んだ厳しい協定値も大幅に下回る値で、安全に稼働し運営している実績もある。住民との協議や協定を結ぶ取組を参考にして、新しい施設の整備を計画していきたい。</p> <p>農作物の被害や健康被害については、全国で1,120ほどのごみ処理施設があるが、その中で具体的に被害が出ているといった事例は聞いていない。数値についても具体的にお示しして説明を重ねたい。</p>
→ 日本環境衛生センター池本氏	<p>4 健康影響に関しては、国で環境中の大気汚染物質の濃度基準を定めている。その上で、各事業場から排出される汚染物質の量を制限する仕組みが出来ているので数字を守っていくこと、監視していくことが安全性の担保となると思う。</p>
③ C	<p>5 どのような仕組みか。</p>
→ 日本環境衛生	<p>5 環境基準という形で、物質によって基準の値が定められている。</p>

センター池本氏	例えば二酸化炭素硫黄や二酸化窒素というと、0.04…。 (質問者「数字じゃなくて仕組みを。」)
→日本環境衛生センター池本氏	5 環境値の基準が定められており、例えば、煙突から出る排ガスは、排出されると薄まっていくが、環境中の濃度を確認するという仕組みになっている。
C	6 仕組みが分からない。
→日本環境衛生センター池本氏	6 環境値の基準を定めて、事業場での環境基準の制限を定める。そして環境中の濃度を確認する仕組みとなっている。
C	7 誰が確認をするのか。
→日本環境衛生センター池本氏	7 国が測定する地点、自治体が測定する地点、それぞれ公表している数字があるので、その中でチェックしていく体制が整っている。
C	8 誰がチェックをするのか。
→日本環境衛生センター池本氏	8 国と自治体が基準値と照らし合わせてチェックをする。環境省で公表している数字もある。
C	9 ではなくて誰がチェックするのか。数字とかいろいろ羅列していると思うが、耳障りが良い言葉だけが聞こえるだけで、誰がチェックするとかがないと信憑性がない。どういう仕組みか、誰がチェックするのか、その数字は。でないと、あなただけの意見、作る側の、工場・施設を作る会社の人意見じゃないか。ということは、公平性がない。透明性がないというか。
→森田主幹	9 今、日環センターがお話したのは、一般的な仕組みとして、基準を作ってそれが遵守されているかを皆でチェックするということ…。 (参加者発言「曖昧だ。しゃべってばかりいないで聞いてほしい。」)
C	10 数字が数字がって言われたって、一般市民は分からない。誰がチェックするとか、数字が正しいか分からない。だから、どういう仕組みだって聞いたんだ。
→畠山室長	10 説明させていただく。 (参加者発言「最初から怪しいんだよ。あんたたちが働く場所作っているためにやっているようなものじゃないか。そうとしか思っていない。」) (他の参加者発言「そうだ。」)
C	10 大体少子化になるんだよ、これから。なんでごみ処理施設をつくらなきゃならないんだ。減っていくのが普通だろ。子供が考えても分かる。あなたたちが働く場所を増やすだけの話じゃないか。仕組

	<p>みがって言ったら耳障りの良い話ばかりして、資料も作っているが。だから突っ込んで聞いているんだよ、具体的なところ。それをはぐらかすなと思っている。</p> <p>大体、今ある施設のところの人が、喘息だとかで反対しているじゃないか。（他の参加者発言「そうだ。」）それで、どこの会社よ、あんた、工場作る人。分からないけどさ、別にあなた個人に言っているんじゃないけどさ。</p> <p>何かの利権だとか、何かでやっているしかないわけじゃない、こんなの。いくらかかるかも分からないし、誰決めるの場所を。多数決で決めるのか。会、開いているのは良いけど、税金であなた方。最初に誰が決めるんだよ。論点がずれた。仕事でやっているんだろ、ちゃんとやれ。</p>
→畠山室長	<p>10 測定をするのは誰かについては、市の発注であれば測定業者が測定する。それは入札などで決めるので、現在、業者は一つに決まっていない。</p> <p>（質問者発言「だから、そういうところが怪しい。」）</p> <p>どのように基準を担保するかというと、特定の精度を一定レベルで担保できる計量法が定められており、この法律に則った測定が出来る事業所が計量証明事業所と決められている。</p>
C	<p>11 どこが決まっているのか。</p>
→畠山室長	<p>11 市の方に登録していたりですね、</p> <p>（質問者発言「癒着してないの。」）</p> <p>癒着していません。</p>
C	<p>11 老人向けに、こんなプール作りますとか、耳障りが良い話しにしか聞こえない。一番みんなが思っているのは、公害問題だ。それと交通問題とか、土地の値段が下がるとか、それらが論点じゃないか。お前の家の横にごみ処理場が出来たらどう思うのか。駄目な話じゃないか。だから、みんなここに集まっているんだ。</p>
→畠山室長	<p>11 計量証明事業所は、一定の基準が定められており、それを満たすところが登録されている。測定分析能力があると証明されている。</p> <p>そして、測定データに対しても、計量証明書と同時に発行することで、しっかりと精度を担保できるところが…。</p>
C	<p>12 民間人じゃないとおかしい。地域の人じゃないと。</p>
→畠山室長	<p>12 民間の事業者の方である。</p>
C	<p>12 それだって同じ。利権があるわけじゃない、そちら側に。住民側</p>

	がチェックできるようにしなきゃ、変だ。そうでなければ、出来てしまって終わりだ。
→畠山室長	12 一般的な話としては住民の方を交えて、公害防止連絡会などの形で…。
C	12 そういうところを具体的にしてほしい。こういう耳障りな資料じゃなくて。みんな思っているのは、その辺だと思う。(他の参加者から発言「違う話もしてください。」「皆さん聞きたいことは、いっぱいあるんだから。」)
→森田主幹	12 盛岡市クリーンセンターの例では、地域代表も入り公害防止対策協議会を作り、年何回かの会議をしている。その中で、運転管理状況を地域の皆様に報告し、チェックしていただいている。また、排ガス濃度は、随時モニター等で市民に公表している。 これから施設を新しくしていく中においても、地域の皆様による監視が重要であり、そういう仕組みづくりが大事だと考える。
④ D	13 土淵地区の住民が、秋田県のごみ処理施設の見学に行ったが、秋田の方が排ガス対策も素晴らしいという認識だったのか。
→畠山室長	13 施設見学の目的は、近くにイオンと住宅地があるなど、立地条件が土淵地区に似ているところである。建物は平成 15 年に出来たものだが、安全に管理されている様子を見ていただいたと思う。
⑤ E	14 秋田のイオンは、松園のように開発した場所にある。イオンから 1.7 キロで近いというが、山の中だよ。ちゃんと説明してほしい。
→畠山室長	14 確かに近くに山はあるが、同じように住宅地も広がっている。近くに川もあり、農業をされている方々もおり…。
⑥ F	15 秋田の施設は、排ガス成分を公表しているが、国の基準値超えの硫化水素が出ている。停止せずに稼動しており、ダイオキシンは全く測っていないが、これを参考にしたのはなぜか。
→畠山室長	15 いずれにしても、立地条件と施設規模と…。 (参加者発言「うそばかりついているんじゃない。いずれにしてもじゃない。」)
⑦ G	16 秋田の施設では、きちんとモニタリングされていない。そういう隠して説明するような説明会はやらない方がいい。 17 安全性の確保は、基準値を定めるだけではない。業者が抽象的に説明するようでは駄目。原発のように安全だと言われていても災害が起これば終わりだ。災害が発生した場合はどうするのか。
⑧ H	18 このごみ処理施設は、どこから来るごみを処理するつもりで作ら

	れるのか。インターに近いので、福島県から来るのか。
→畠山室長	<p>16 17 盛岡市のクリーンセンターでは、環境モニタリングとして、煙突から出る排出ガスや、土壌について定期的に監視を実施している。秋田の工場ではモニタリングを実施していないが、今度建設予定の新施設は、環境モニタリングを実施して定期的な観測を行うとともに、公害防止対策協議会において住民と一緒に協議する場を作り、監視を徹底したい。</p> <p>18 どこから来るごみかについては、盛岡市と盛岡市周辺の7市町から収集する予定である。</p> <p>7市町は北から、葛巻町、岩手町、八幡平市、滝沢市、雫石町、南は、紫波町、矢巾町、盛岡市という形で収集し、今6つある施設を1つにまとめる計画である。</p>
⑨ I	<p>19 資料2の盛岡市クリーンセンターのところで、子供たちの喘息等が増えていると、読みませんでしたね。盛岡インターチェンジのそばには、太田東、盛岡市立などの学校もあり、イオンなどの建物がある場所なのになぜあの場所なのか。ごみ処理施設は、4箇所や5箇所に分散して使うやり方もあるのではないかな。</p> <p>20 ごみの分別目標については、盛岡市では何%と計画立てているが、目標さえ達成できない。他の市町では全然、分別をしないと聞いたことがある。</p> <p>21 松園の方から聞いた話では、犬の散歩に朝5時頃に歩いたら、目も開けられないと言われた。子供たちの喘息が増えているようだ。安全性のところをもう少し説明していただきたい。</p>
→畠山室長	<p>19 21 毎年、教育委員会で学校保健統計調査をやっており、平成29、30年の喘息のデータでは、全国、岩手県、盛岡市の平均値よりも低い値になっていると確認している。施設近くで喘息が増えているとは、一概に言えないと考える。</p> <p>20 ごみの分別については、分別の種類が少ない市町も多々あるが、その辺は8市町の集まりの中で分別の仕方や広域の計画を作りながら、良い部分については出来るかどうかを検討し、また分別区分が多い市町に少ない市町が合わせられるかなど、あるいは焼却方式も検討しながら、今後8市町が一体となって取り組んでいきたいと考えている。</p>
⑩ J	22 なぜ、上厨川が候補地になっているのか。櫻次長、お答えを。
→櫻次長	22 候補地選定は、市街全域を対象に選定を始めたところ、傾斜がき

	<p>ついななど、色々な規制がある場所を順次除いた結果、最終的に残ったところが4箇所であり、そのうちの1箇所が上厨川である。</p> <p>(参加者発言「今、全然答えになっていない。」「100人の地権者の一部じゃないか。そうでしょ。何で答えないんだ。」)</p>
J	<p>23 先ほど質問したのは、多分、前潟の方々が手を挙げたと思う。では何年の何月何日に協議会に手を挙げたのか。答えられないとなるとやらせじゃないですか。</p>
→櫻次長	<p>23 平成28年8月だったと記憶している。</p>
J	<p>24 何日ですかと質問している。</p> <p>(参加者発言「あんたたちのことでしょう。」)</p>
→櫻次長	<p>24 今、記録を確認しております。</p>
J	<p>25 じゃあ、こちらから言いますか。分かっていますよ。</p> <p>(参加者発言「最終候補地は誰が決めるんですか。」)</p>
→櫻次長	<p>25 平成28年9月28日と記録している。</p>
J	<p>26 9月28日は、締め切りの3日前だ。この話は元々、とある方から聞いた。我々が検討した結果、最終的には断った。何故かという理由は2つある。</p> <p>1つ目は、ごみというのは周辺の方々から歓迎されないということ。</p> <p>2つ目は、市が出している資料で、整備候補地に立地をさせたほうが望ましい区域とある。望ましい区域の中には、河川、開発区域と記載されている。この当時は、区画整理組合があったが組合があるということ自体が邪魔だったという理由で、市が誘導圧力をかけて、平成29年の2月15日に認可を取り消したのではないか。</p> <p>27 主要道路からは1キロメートル圏外とあるが、今の国道46号からごみが来ると思われる地点まで、200メートル。それから、旧国道46号からは、100メートル。最も近いところからは、30メートルしかない。なぜ、市が道路を作ってそこを選んでいるのか。</p> <p>(参加者発言「それは駄目なところを選んでいるのではないか。」)</p>
→櫻次長	<p>26 用地の選定と組合の存続の部分については、その当時組合は、事業が立ち行かなくなった状態と認識している。</p> <p>27 主要道路から1キロメートルについては、候補地選定にあたって主要道路から1キロメートル以内を基準としている。</p> <p>また、洪水や河川などの条件については、国土交通省が発表している浸水想定区域に上厨川周辺は、入っていなかったということも</p>

	あり，選定に残ったという経過である。
⑪ K	28] そもそも，ごみ処理施設を1つに集約する理由がないと思う。災害が起きた際，ごみ処理施設は，分散していたほうが各施設で処理ができるのではないか。
→畠山室長	28] ごみ処理施設を1つに集約化する理由は，8市町のごみ処理施設が全て老朽化しているため対応していかなければならないからである。 また環境負荷の低減，効率的な廃棄物処理の運営を一体的に図るという目的がある。そのようなところから，広域化を進めて1つに集約するという考えでやっている。
⑫ L	29] 今の話には矛盾がある。というのは，先日，矢巾と都南でやっている施設は34億円かけて工事した。滝沢にも立派なごみ処理施設を作っているし，葛巻町では，ごみを出さないようにと言っているのだから，盛岡でもごみを出さない方向で協力し合わなければいけない。混雑するような場所に施設を作って，何か盛岡市に良いことがあるのか。施設を建設して国からお金をもらったとして，その後の維持管理費，10年持つか持たないかだ。それで市が手を挙げて，立派な施設を作る，プールを作る，そんな馬鹿な話はないだろう。あなたたちがそこに家を建てて，施設をつくってみたら感じないか。
C	30] 元々はダイオキシン問題で，国の基準で何かが働いて，うちにあった焼却炉をなくした。そして，こういうのをやってやっている。何が基準なのか分からないが。
櫻次長	まず，先ほどの方の質問に答えなきゃいけませんので。
→畠山室長	29] 確かに盛岡・紫波地区環境施設組合では，大規模な基幹改良を34億円かけて，工事したという経緯がある。ただ，7市町のごみ処理施設については，老朽化が待ったなしで来ている。 (参加者発言「それは嘘だ。」) 嘘ではない。ごみ処理施設は，延命化をすれば，ある程度は持つが建築年数を経るにつれて維持管理費，ランニングコストがかさむ事となる。 (参加者発言「計算書を出しなさい。」) また，施設建設には10年かかる。環境アセスメントや施設の基本計画，実施するための計画など，そして建設には4年位かかる。現在は，滝沢市も盛岡市も延命化して補修して運営しているが，10

	<p>本的には、現在の減量目標に取り組んでいくことにより、一体の減量効果が期待できると考えている。やはり一番問題なのは、皆様から御指摘のとおり、分別区分をどのように合わせていくかということである。例えば、生ごみ一つとっても、取り扱いが違う状況であり、どう合わせていくかが直近の課題であると思う。その中で、少なくとも今、生ごみを分別しているエリアについては、今後も生ごみの資源化処理を続けていく。それに併せて、例えば盛岡地域の場合では、全部焼却しているが、これを資源化するにはどのような方法があるかを、盛岡市として、広域として考えていかなければならない。そういった計画を立てながら施設整備にも反映させていこうと、進めていくものである。</p>
<p>⑭ N</p>	<p>32 平成 26 年度の 8 市町の会議の際、盛岡市長は「住民の意向の把握に努め、住民の理解を得ながら循環型社会の形成を目指していく必要がある」と言っている。</p> <p>なぜ、太田地区ではこれまで住民説明会が開催されなかったのか。明日、明後日で候補地を決めるって話はどういうことか。</p> <p>自然災害の話があるが、うちにはプロの方がいる。市にはプロの方はいないですよ。御所ダムの決壊はあるか。四十四田はどうか。地震が来たらどうなるのか。河川の隣に施設を作るのは納得いかない。そう思いませんか。</p> <p>(参加者発言「異議なし。」)</p> <p>誰がこんな 8 市町の、首長だけで、こんなことを決められるのか。</p> <p>(参加者発言「本当にそうだ。他の地区、署名しているんだから、この地区でも署名をしないと。」)</p> <p>今日の説明会を聞いて、それからみんなで判断しようと、署名運動してません。ですが、</p> <p>(参加者発言「署名運動しましょう。」)</p> <p>良い話ばかりされてね、うちに作ってくれと言いたくなるぐらいの。何で土淵だけ視察に行ったか分からないが、住民全体に声を掛けたら良かったんじゃないですか。</p> <p>(参加者発言「そうだ。」)</p> <p>全然知らないところで対岸で火を燃やすと。そういうことを平気でやるのはどうか。今の話を市長に言って、25 日は撤回した方がいいんじゃないですか。</p> <p>(参加者拍手)</p>

	<p>必要性は認めますよ。我々、ごみを出しているんだから。何もこの場所ではなくても良いんじゃないかと。</p> <p>滝沢市では一切ごみの分別をしないと聞いた。そういうことがなされないで、ただ方向付けだけを定めるという話だが、検討を。</p> <p>それから川崎からですか、ごみ担当の方。あなた方何の管轄か。 (参加者発言「どこの会社だよ。」)</p> <p>何で市は、こういう方々を一緒に連れてきてね、だって市にはプロパーの方がいないんでしょ。</p> <p>もう1回説明会やるなら、10回でも20回でもやれば良い。 (参加者発言「やりましょう。」)</p> <p>それで議論しましょう。反対、賛成あっていい。議論もしないで、はい、こうです。と言っているわけだから。 (参加者から拍手。参加者発言「反対署名しましょう。」)</p>
→畠山室長	<p>32 発言があったことについては上司に報告する。 (参加者発言「まだ質問がある。質問は終わりなのか。」参加者B発言「反対署名しましょう。」)</p> <p>滝沢市のごみ分別の話があったが、滝沢市と雫石町のごみ焼却施設は熔融炉というタイプの焼却炉である。盛岡市はストーカ炉というタイプの焼却炉であり、焼却方式が違うことで、可燃ごみのタイプが異なる。 (参加者発言「そんなこと聞いているんじゃない。」)</p> <p>そのため、滝沢市は可燃ごみの範囲が非常に広い分別となっているのでご承知願いたい。</p>
⑮ ○	<p>33 盛岡インターチェンジ付近は、岩手山が噴火したときに火山灰が降るエリアに掛かるかどうかのエリアだが、そういった時の対策はどうするのか。</p> <p>34 雫石川が近くにあり、水害は無くはないと思う。太田地区では、6、7年前に一部地域で水害があったので、川の近くに施設を作るのはなぜか。</p> <p>35 去年、広島で災害があった際に道路が分断されて、施設が無事でも、ごみが運べないという市町村があったそうだが、そういうときはどのような対策をとるのか。</p>
→森田主幹	<p>33 県が作成した火山災害ハザードマップのデータを載せているが、岩手山が爆発的に噴火した場合に候補地付近では、大体10センチくらいの火山灰が積もることとなっている。余談だが、諸葛川は融</p>

	<p>雪型火山泥流が流れてくると警戒されている河川と位置づけられていることから、十分注意しなくてはならないと考える。</p> <p>34 国でダムの決壊をシミュレーションしたものがあり、今のハザードマップでは、測れない程のものがあることが明らかになっている。</p> <p>35 道路が寸断される心配があるのは、その通りである。そのような事態に備え、我々は災害廃棄物処理計画というものを作っている。その中で徐々にではあるが、災害が起きた場合はどのように廃棄物を処理していくのかという部分も実効性があるものにしていかなくてはならないと考える。しかしながら、まだ計画を作成後、示しているだけの状態であるため、図上訓練、非常訓練、実働訓練を含め実効性があるものにするには、リスクコミュニケーションという考え方から皆様とお話し合いをしていくべきものとする。</p>
⑩ P	<p>36 教育委員会の資料で、喘息の罹患率が下がり気味とのことだが、平均すると一校一校の罹患率が分からないと思う。上位5校は、ごみ処理場のそばと渋滞のあるところということで高い。</p> <p>37 前潟インターの辺りは、いつも渋滞しているのに、これから1日600台の車が来る。朝晩すごい渋滞だが、そこに600台来たら、太田地区にまでトラックがあふれると思う。現実的に不可能では。</p>
→畠山室長	<p>36 焼却施設の近くの学校で、喘息罹患率の平均を下回っているという話をしたが、例えば、市クリーンセンター周辺の小学校の罹患数については、平成29年度、30年度ともに米内小、松園小、北松園小がゼロ、松園小がゼロ。東松園小は平成29年度に11名だが、30年度はゼロである。平成15年や平成25年のデータなどでも罹患率は変動があったが、直近のデータではそのようになっている。</p> <p>37 台数は1日に578台と予定している。クリーンセンターでは車両が入るのが9時から16時となっており、この時間帯によって、車両の数が変わるので、調査をしっかりとって対策を考えていきたい。</p>
⑪ Q	<p>38 3月25日まで時間がないが、説明会は今日の1回だけで終わるのか。</p>
→畠山室長	<p>38 各候補地の状況などを説明して、協議会等で今後の進め方を協議する。</p>
⑫ R	<p>39 今回の説明会だけでは、環境と渋滞について納得出来ない。回数を重ね、私たちが納得するような、説明会をやっていただきたい。</p>

→森田主幹	<p>39]さまざまな経過や経緯があつたにしても、説明会がこの時期になつたことについては率直に反省している。これからも皆様には、色々説明させていただく中で、今日のように御意見をいただき、対話の題材とさせていただければと考えている。</p>
①9 S	<p>40]県北では、広域化は止めたとか。各市町村が自分のごみ問題をどう解決するかが必要。大きなごみ処理施設を作つて安くできるというが、小さくても補助金は出るようなので。</p> <p>41]施設は、1回作るとメンテナンス業者が入り、すごく税金がかかる。盛岡市が各市町でゴミを燃やすことを指導してほしい。太田の人は怒っている。太田は絶対嫌だ。 (参加者拍手)</p>
→櫻次長	<p>40] 41]ご意見として承ります。</p>
②0 T	<p>42]盛岡市には、ダイオキシンの測定に関して、分析方法を評価でき技術的なことが分かる職員はいるのか。また、そういったことを盛岡市クリーンセンターでは、モニタリングしている測定数値に対して責任がもてる方はいるのか。</p>
→櫻次長	<p>42]職員の中では、ダイオキシンなどの化学物質に対する専門職はおいていない。そのため、民間の測定会社に測定を依頼して、数値を報告してもらう。その数値を見て基準値以下を下回っていることを確認している。</p>
T	<p>43]民間の測定業者が行つた測定方法について、その測定方法自体に妥当性があるかを評価でき、また測定結果などの分析基準において誤差があるか確認できる化学的知見を持った職員は、盛岡市にはいないということによいか。</p>
→櫻次長	<p>43]はい。</p>
T	<p>44]市クリーンセンターが出している数値が本当に正しい数値で運営されているかも分からないまま、新しい施設も、うやむやというか専門職もいなくて、測定値が妥当かも分からないまま、国の基準値以下であり、モニタリングをしていると言われても。</p> <p>私もゴミを出すので、必要な施設とは思ふが、自分の子供が行く小学校の近くに施設があると思うと絶対に嫌である。</p> <p>ダイオキシン測定は、すごくお金がかかることは分かる。特殊な機械を持っている分析機関は県内に1社と県の施設だけだと思う。市に技術者がいなくてモニタリングできるのかと考えると、すごく不安な気持ちになる。</p>

→櫻次長	<p>44 検査機関は、国の認証、認定を受けた業者であるため、盛岡市にはない民間企業となる。その会社は責任を持って結果を公表することとなる。また、測定方法の妥当性評価については、資格があることで会社の信用に足りると考えている。</p>
T	<p>45 外れた数値を公表している会社を見たことがある。信頼して委託するというのは当然だが。</p> <p>（参加者発言「第三者で作らないと無理だと思いますよ。第三者で作らないと必ず利権が絡んでくるんだから。」）</p> <p>盛岡市に専門の職員を置くべきではないか。民間会社に測定を委託してそれを信じてというのはちょっと。</p>
→日本環境衛生センター池本氏	<p>45 精度管理の話になるが、ダイオキシンは微量分析という世界であり、専門的な知識が必要になってくる。したがって、各市町村に1人というレベルではなく、第三者の専門的な機関が認証するシステムがある。その運用の中では、日常的に温度管理、機器管理、などを定期的にチェックしていき、その基準が満たされなかった場合や披見サンプルできちんとしたデータが出ないといった場合は、資格を剥奪されることとなる。そうすると、その業者は仕事が出来なくなるという制度で担保され、精度管理もさらに向上させようと動く。</p> <p>各市町村が分析の細かい部分を管理するよりは、分析結果の証明書をもって信頼する、それを証明するのは別会社の機関が精度を管理するという仕組みをとっているのが実情である。</p>
T	<p>46 精度管理が駄目な業者を知っている。測定結果の数値を信頼する以外に、何か見ていくようにはしないのか。</p>
→日本環境衛生センター池本氏	<p>46 例えば、継続的にデータを取っていく中で、値が変わってきた時に原因を突き詰めるなど、日常的に行う作業で習慣づけすることが必要である。</p>
⑳ U	<p>47 日本全国で人口減少が進んでいるが、10年後、20年後の盛岡市と広域市町の人口は、どのくらいを想定しているか。</p>
→高橋主査	<p>47 平成26年に作成した基本構想の段階では、平成41年度時点で、盛岡市は268,104人、八幡平市は21,467人、滝沢市は54,356人、雫石町は14,101人、葛巻町は4,986人、岩手町は11,291人、紫波町は30,257人、矢巾町は23,966人となっている。8市町の合計は、428,528人と推計している。</p>
㉑ V	<p>48 市クリーンセンターの職員は、ダイオキシンの検査を健康診断でしているか。</p>

→畠山室長	48 検査はしていない。特に必要性がなく、健康診断においても検査項目に出てこない。
V	48 お金がかかるなら1人でもいいからやったほうがよいと思う。
㊸ W	49 ダイオキシンは非常に人体に影響がでていると思う。三ツ割と門にあった清掃工場は、解体工事費がかかることから残っているし、未だにダイオキシンが残っていると聞いた。そういう状況下で職員が働いていたと思うが、ダイオキシンは微量でも20年、30年蓄積されるとガンに罹りやすくなるという。それを検査項目に入れていないのは、おかしいことである。 50 市クリーンセンターのモニタリングは、国や市の基準に沿って測定しているとのことだが、連続で測定しているのか24時間測定しているのか。どういう測定の仕方なのか教えてほしい。
→畠山室長	49 職員の健康診断は、意見として承る。 50 市クリーンセンターのモニタリング調査においては、上米内地区と松園地区にモニタリングの機械を置いている。施設からは、1キロメートルから1.5キロメートルの距離にあり、24時間常時監視体制をとっている。また、測定機械のすぐ前に測定値を表示している。常時監視では環境基準の超過はないという状況である。 そういったことが、地域の皆様との約束の中でやらせていただいている
T	51 ダイオキシンは年に何回、測っているのか。
→畠山室長	51 年に1回測定している。今の技術では、サンプルを採取して持って帰り分析をする必要がある。
→日本環境衛生センター池本氏	51 今の技術では、サンプルを採取して持って帰り分析をする必要がある。 例えば、焼却炉の中の温度が800℃以下であると、不完全燃焼によりダイオキシンが発生しやすくなる。その不完全燃焼の指標としては、一酸化炭素濃度を指標としてみることになり、施設の健全性を確認ができる状況につながる。
T	52 フィルターが破損して破れる事故がよくあるようだが、年に1回の測定で大丈夫か。
→日本環境衛生センター池本氏	52 常にバグフィルターの状態を監視できる体制をとっており、温度、圧力などの測定項目をもって施設の健全性を確認している。
T	53 秋田では、ダイオキシンは、まったく測定しないとのこと。盛岡市はこうして顔が分かるので。市クリーンセンターのことも公表し

	<p>ているが、これが8市町になると、盛岡市議会と盛岡市民からの声が届かなくなるのではないかと心配している。候補地を決めるときも、協議会は非公開であった。</p> <p>(参加者発言「それは変だ。」)</p> <p>非公開で協議会を開催されると、信用してよいか分からない。</p>
→森田主幹	<p>53 顔が見える関係が大事という中で、説明させていただくことを信用してもらえる市と地域の関係は、すごく大事と強く感じている。</p>
→高橋主査	<p>53 補足になるが秋田市においては、ダイオキシンの測定を行っており、ホームページにも出ている。平成29年度の秋田市総合環境センターの排ガスにおけるダイオキシンの測定結果は、0.0079ng-TEQ/Nm³という30年1月10日に測った測定結果が1号炉、2号炉は0.0026ng-TEQ/Nm³という結果が出ている。</p> <p>施設周辺として、御所野小学校の近くで測定を平成29年に通年とおして実施したところ、年平均値0.0059という状況であり、測定結果を公表しているものと確認している。</p>
②④ X	<p>54 重要なのは、近隣に住んでいる小学生、子供たちだと思うが、学校の健康診断で、喘息の診断項目は追加になるか。何かの数値が増えればダイオキシンの影響とか、その辺が分かればありがたい。</p> <p>55 田んぼや畑がある地域だが、水質検査や土壌検査はするのか。</p>
→畠山室長	<p>54 今のところ、診断項目に喘息を追加することは考えてきていない。他の施設でも特に健康診断の項目で、喘息を追加している情報は特に把握していない。</p> <p>55 例えば、盛岡市クリーンセンターでは、1番風下に当たる地点の1.5キロメートル付近で土壌のダイオキシン調査はしており、毎年1回は報告している。そういうことは、立地する地域の方々と相談の上、決めていくことになる。</p>
②⑤ Y	<p>56 クリーンセンター近くに住み、太田地区に職場があるものです。利便施設を用意するから建てさせてほしいという説明はどうにもならないことは、過去の説明会で学んでいると思う。</p> <p>例えば、建設予定の焼却施設の性能がどんなに良くても、10年後に完成するなら、施設完成時の環境設定は、変わっているはず。今の日本最大の良い排ガス基準で施設を作るなどと説明していただければ良いのではないか。</p> <p>あと、自分たちのところで出たごみは、自分たちのところで3R運動をして、少しでも出てくるガスの有害物質を減らして燃やして</p>

	<p>くださいと。そうなれば、みなさん納得するんじゃないかと思う。 (参加者拍手)</p>
C	<p>57 太田地区自治会からごみ処理施設ができるという通達が自宅に届いたのが2月28日であった。書面が届いてから反対意見を言おうにも協議会までの期間が短い。反対とか賛成かと聞くべきではないだろうか。太田地区に時間をいただきたい。このまま進んでいくとフラストレーションというか、気持ちに残るものがある。</p> <p>ダムの問題や火山の問題、福島にしても地震にしても、想定外のこと起きている。何度もこういう場や民意を反映していただければと思う。</p> <p>今ごみ処理施設を建設されるとわだかまりが残る。太田地区に検討する時間をいただきたい。</p>
→島山室長	<p>56 57 ありがとうございます。検討させていただきます。</p>

(5) 閉会

以上

※7ページの質問事項25に対して「平成28年9月28日と記録している。」と回答しておりますが、改めて確認したところ、「平成28年9月30日」の誤りでした。